

2025年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年2月13日

上場会社名 三浦工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6005 URL <https://www.miuraz.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 CEO兼CTO (氏名) 米田 剛
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 専務執行役員 管理統括本部長 (氏名) 廣井 政幸 TEL 089-979-7012
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	175,220	62.3	22,965	46.2	26,245	41.9	18,908	37.4	18,790	37.3	20,068	21.2
2024年3月期第3四半期	107,957	2.1	15,702	5.1	18,496	13.5	13,761	14.9	13,687	14.3	16,553	35.8

	基本的1株当たり四半期利益		希薄化後1株当たり四半期利益	
	円	銭	円	銭
2025年3月期第3四半期	167	65	167	57
2024年3月期第3四半期	123	52	123	44

(参考) 持分法による投資損益 2025年3月期第3四半期 3,105百万円 2024年3月期第3四半期 1,598百万円

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分		親会社所有者帰属持分比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	431,978		211,300		209,605		48.5	
2024年3月期	240,962		181,515		180,695		75.0	

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2024年3月期	—	23.00	—	30.00	—	53.00
2025年3月期	—	24.00	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	31.00	—	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	247,500	55.0	25,000	8.4	29,200	9.0	21,400	10.5	190	93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

詳細については、本日(2025年2月13日)、別途公表の「2025年3月期 通期連結業績予想及び中期経営計画の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、当社は2024年5月30日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の処分を行っております。連結業績予想の「基本的1株当たり当期利益」については、当該自己株式処分の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有
新規 21社（社名）CBE ENTERPRISES, INC. 及びその子会社20社

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2025年3月期3Q	125,291,112株	2024年3月期	125,291,112株
2025年3月期3Q	9,601,315株	2024年3月期	15,041,593株
2025年3月期3Q	112,083,014株	2024年3月期3Q	110,817,039株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。



そのひらめきに、愛はあるか。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(重要性がある会計方針)	11
(表示方法の変更)	11
(セグメント情報)	11
(企業結合等関係)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間(2024年4月1日～2024年12月31日)におけるわが国経済は、緩やかな回復傾向が続いていますが、その一方でエネルギー価格、物流価格の高騰や地政学リスクなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中で当社グループは、課題である環境負荷低減に向け、お客様の抱えられている問題を解決するための「トータルソリューション」による最適なエネルギー提案や省エネ製品の開発に取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間における連結業績につきましては、国内においては、機器販売事業で、食品機械、船用機器、ボイラ及び関連機器が堅調に推移しております。また、メンテナンス事業も有償保守契約の増加により、堅調に推移しております。海外においては、The Cleaver-Brooks Company, Inc. (以下、「Cleaver-Brooks社」という。)の買収により、機器販売事業、メンテナンス事業の売上が大幅に増加しております。利益面につきましては、M&A費用の計上がありました。買収による増収効果により増益となりました。この結果、売上収益は175,220百万円(前年同期比62.3%増)、営業利益は22,965百万円(前年同期比46.2%増)、税引前四半期利益は26,245百万円(前年同期比41.9%増)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は18,790百万円(前年同期比37.3%増)となりました。ただし、当期のM&Aにより取得した資産及び引き受けた負債の取得原価の配分(PPA)が完了していないため、当第3四半期連結累計期間の連結業績においては、償却費は未計上であります。

セグメントの経営成績の状況は、以下のとおりであります。

①国内機器販売事業

国内機器販売事業は、食品機械で大型案件の販売があったことや船用機器、ボイラで販売が堅調に推移したことにより売上を伸ばしました。この結果、当事業の売上収益は57,180百万円と前年同期(50,731百万円)に比べ12.7%増となりました。セグメント利益につきましては、低粗利案件の影響やフェア開催による販管費の増加はありましたが、増収効果により、4,758百万円と前年同期(4,675百万円)に比べ1.8%増となりました。

②国内メンテナンス事業

国内メンテナンス事業は、有償保守契約件数の増加や省エネ活動の推進により売上を伸ばしました。この結果、当事業の売上収益は32,785百万円と前年同期(30,438百万円)に比べ7.7%増となりました。セグメント利益につきましては、9,743百万円と前年同期(8,713百万円)に比べ11.8%増となりました。

③海外機器販売事業

海外機器販売事業は、Cleaver-Brooks社の買収により売上が増加しました。また、韓国ではボイラ販売が堅調に推移しております。この結果、当事業の売上収益は55,372百万円と前年同期(18,518百万円)に比べ199.0%増となりました。セグメント利益につきましては、5,927百万円と前年同期(1,385百万円)に比べ327.9%増となりました。

④海外メンテナンス事業

海外メンテナンス事業は、Cleaver-Brooks社の買収により売上が増加しました。各国や各地域においては、有償保守契約の積極的な提案による契約件数の増加で売上を伸ばしました。この結果、当事業の売上収益は29,842百万円と前年同期(8,229百万円)に比べ262.7%増となりました。セグメント利益につきましては、5,206百万円と前年同期(1,220百万円)に比べ326.7%増となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

①資産、負債及び資本の状況

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)	増減
資産合計	240,962	431,978	191,016
負債合計	59,446	220,677	161,231
資本合計	181,515	211,300	29,784

当第3四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、資産合計は、前連結会計年度末に比べ191,016百万円増加し、431,978百万円となりました。流動資産は、主にClever-Brooks社の買収により、営業債権及びその他の債権が20,150百万円、棚卸資産が18,308百万円増加したことにより、42,440百万円の増加となりました。非流動資産は、主にClever-Brooks社の買収により、のれん及び無形資産が110,173百万円、使用権資産が14,683百万円、有形固定資産が6,864百万円増加したことや、主に株式会社ダイキンアプライドシステムの持分法適用会社化に伴い、持分法で会計処理されている投資が16,676百万円増加したことにより、148,575百万円の増加となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ161,231百万円増加し、220,677百万円となりました。流動負債は、主にClever-Brooks社の買収により、契約負債が11,627百万円、その他の金融負債が8,266百万円、営業債務及びその他の債務が5,552百万円、引当金が3,060百万円増加したことにより、29,576百万円の増加となりました。非流動負債は、主にClever-Brooks社の買収により、その他の金融負債が115,213百万円、リース負債が14,765百万円、繰延税金負債が1,126百万円増加したことにより、131,655百万円の増加となりました。

資本合計は、主に利益剰余金が13,212百万円、自己株式の処分により資本剰余金が8,900百万円、自己株式が6,035百万円増加したことにより、前連結会計年度末に比べ29,784百万円増加し、211,300百万円となりました。この結果、親会社所有者帰属持分比率は48.5%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、15,904百万円の収入(前年同期は9,458百万円の収入)となりました。主な増加は、税引前四半期利益26,245百万円、減価償却費及び償却費6,408百万円、主な減少は、法人所得税等の支払額9,080百万円によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、138,365百万円の支出(前年同期は1,806百万円の支出)となりました。主な内訳は、定期預金の払戻による収入24,924百万円、定期預金の預入による支出18,594百万円、子会社又はその他の事業の取得による支出125,784百万円、持分法で会計処理されている投資の取得による支出14,851百万円によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、129,569百万円の収入(前年同期は14,319百万円の支出)となりました。主な内訳は、長期借入れによる収入126,000百万円、自己株式の売却による収入14,871百万円、配当金の支払額5,974百万円によるものであります。

以上により、当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比べ7,794百万円増加し、45,081百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年11月13日に公表いたしました通期連結業績予想及び中期経営計画を修正しております。

詳細につきましては、本日(2025年2月13日)公表の「2025年3月期 通期連結業績予想及び中期経営計画の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	37,287	45,081
営業債権及びその他の債権	47,934	68,084
その他の金融資産	20,511	14,383
棚卸資産	30,087	48,395
その他の流動資産	2,360	4,676
流動資産合計	138,181	180,621
非流動資産		
有形固定資産	40,590	47,454
使用権資産	6,936	21,619
のれん及び無形資産	4,017	114,190
持分法で会計処理されている投資	33,630	50,306
その他の金融資産	15,658	13,647
退職給付に係る資産	404	605
繰延税金資産	1,435	2,610
その他の非流動資産	108	922
非流動資産合計	102,780	251,356
資産合計	240,962	431,978

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
リース負債	2,599	2,864
営業債務及びその他の債務	14,263	19,816
その他の金融負債	70	8,336
未払法人所得税等	4,640	4,342
引当金	899	3,959
契約負債	17,256	28,883
その他の流動負債	14,815	15,916
流動負債合計	54,544	84,120
非流動負債		
リース負債	4,045	18,811
その他の金融負債	4	115,218
退職給付に係る負債	135	670
引当金	57	60
繰延税金負債	99	1,225
その他の非流動負債	560	571
非流動負債合計	4,902	136,557
負債合計	59,446	220,677
資本		
資本金	9,544	9,544
資本剰余金	12,445	21,345
利益剰余金	163,926	177,139
自己株式	△16,686	△10,651
その他の資本の構成要素	11,465	12,227
親会社の所有者に帰属する持分合計	180,695	209,605
非支配持分	819	1,695
資本合計	181,515	211,300
負債及び資本合計	240,962	431,978

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上収益	107,957	175,220
売上原価	61,093	107,092
売上総利益	46,863	68,128
販売費及び一般管理費	31,717	46,256
その他の収益	662	1,168
その他の費用	106	74
営業利益	15,702	22,965
金融収益	1,657	1,485
金融費用	461	1,310
持分法による投資損益	1,598	3,105
税引前四半期利益	18,496	26,245
法人所得税費用	4,735	7,337
四半期利益	13,761	18,908
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	13,687	18,790
非支配持分	73	117
四半期利益	13,761	18,908
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益	123.52円	167.65円
希薄化後1株当たり四半期利益	123.44円	167.57円

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期利益	13,761	18,908
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 金融資産	1,091	△465
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△112	△84
純損益に振り替えられることのない項目合計	979	△549
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	1,886	1,567
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△74	142
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	1,812	1,709
税引後その他の包括利益	2,792	1,159
四半期包括利益	16,553	20,068
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	16,474	19,928
非支配持分	78	139
四半期包括利益	16,553	20,068

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				その他の資本の構成要素	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の換算差額
2023年4月1日	9,544	12,403	150,912	△10,787	2,312	3,742
四半期利益	—	—	13,687	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	1,091	1,881
四半期包括利益合計	—	—	13,687	—	1,091	1,881
ストック・オプション行使に伴う自己株式の処分	—	△9	—	9	—	—
譲渡制限付株式報酬	—	52	—	17	—	—
配当金	—	—	△5,449	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△5,932	—	—
自己株式の処分	—	—	—	—	—	—
企業結合による変動	—	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△0	—	—	—
その他	—	—	△132	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	42	△5,582	△5,905	—	—
2023年12月31日	9,544	12,445	159,017	△16,692	3,404	5,624

	親会社の所有者に帰属する持分			合計	非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素 持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	合計	売却目的で保有する処分グループに関連するその他の包括利益			
2023年4月1日	221	6,276	△0	168,348	564	168,912
四半期利益	—	—	—	13,687	73	13,761
その他の包括利益	△186	2,786	—	2,786	5	2,792
四半期包括利益合計	△186	2,786	—	16,474	78	16,553
ストック・オプション行使に伴う自己株式の処分	—	—	—	0	—	0
譲渡制限付株式報酬	—	—	—	69	—	69
配当金	—	—	—	△5,449	—	△5,449
自己株式の取得	—	—	—	△5,932	—	△5,932
自己株式の処分	—	—	—	—	—	—
企業結合による変動	—	—	—	—	149	149
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	0	—	—	—
その他	—	—	—	△132	—	△132
所有者との取引額等合計	—	—	0	△11,444	149	△11,295
2023年12月31日	34	9,063	—	173,378	792	174,170

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の換算差額
2024年4月1日	9,544	12,445	163,926	△16,686	4,021	7,312
四半期利益	—	—	18,790	—	—	—
その他の包括利益	—	—	36	—	△465	1,545
四半期包括利益合計	—	—	18,826	—	△465	1,545
ストック・オプション行使に伴う自己株式の処分	—	△22	—	22	—	—
譲渡制限付株式報酬	—	41	—	21	—	—
配当金	—	—	△5,954	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	—
自己株式の処分	—	8,881	—	5,990	—	—
企業結合による変動	—	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	340	—	△361	—
その他	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	8,900	△5,614	6,035	△361	—
2024年12月31日	9,544	21,345	177,139	△10,651	3,194	8,857

	親会社の所有者に帰属する持分					
	持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	合計	売却目的で保有する処分グループに関連するその他の包括利益	合計	非支配持分	資本合計
2024年4月1日	131	11,465	—	180,695	819	181,515
四半期利益	—	—	—	18,790	117	18,908
その他の包括利益	21	1,101	—	1,137	22	1,159
四半期包括利益合計	21	1,101	—	19,928	139	20,068
ストック・オプション行使に伴う自己株式の処分	—	—	—	0	—	0
譲渡制限付株式報酬	—	—	—	63	—	63
配当金	—	—	—	△5,954	—	△5,954
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	△0
自己株式の処分	—	—	—	14,871	—	14,871
企業結合による変動	—	—	—	—	735	735
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	21	△340	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	21	△340	—	8,980	735	9,716
2024年12月31日	174	12,227	—	209,605	1,695	211,300

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	18,496	26,245
減価償却費及び償却費	4,974	6,408
持分法による投資損益(△は益)	△1,598	△3,105
受取利息及び受取配当金	△722	△931
支払利息	61	1,201
為替差損益(△は益)	66	△479
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	△225	1,706
棚卸資産の増減額(△は増加)	△7,285	△4,239
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	△677	△2,658
未払賞与の増減額(△は減少)	△2,481	△4,651
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△877	△220
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	9	50
契約負債の増減額(△は減少)	2,390	4,459
その他	1,482	107
小計	13,614	23,893
利息及び配当金の受取額	1,443	2,285
利息の支払額	△61	△1,194
法人所得税等の支払額	△5,537	△9,080
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,458	15,904
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△25,169	△18,594
定期預金の払戻による収入	27,392	24,924
有形固定資産の取得による支出	△1,854	△4,943
無形資産の取得による支出	△412	△436
投資の取得による支出	△1,074	△45
投資の売却及び償還による収入	1,000	1,217
子会社又はその他の事業の取得による支出	△185	△125,784
持分法で会計処理されている投資の取得による支出	△1,619	△14,851
その他	116	148
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,806	△138,365
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△300	—
長期借入れによる収入	—	126,000
長期借入金の返済による支出	△334	△2,509
リース負債の返済による支出	△2,305	△2,818
自己株式の売却による収入	0	14,871
自己株式の取得による支出	△5,932	△0
配当金の支払額	△5,446	△5,974
財務活動によるキャッシュ・フロー	△14,319	129,569
現金及び現金同等物に係る換算差額	534	686
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△6,132	7,794
現金及び現金同等物の期首残高	32,051	37,287
現金及び現金同等物の四半期末残高	25,919	45,081

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要性がある会計方針)

要約四半期連結財務諸表において適用する重要性がある会計方針は、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

なお、当第3四半期連結累計期間の法人所得税費用は、見積年次実効税率を基に算定しております。

「国際的な税制改革—第2の柱モデルルール」に関連する繰延税金資産及び繰延税金負債の認識及び情報開示に関する一時的な例外規定

IAS第12号法人所得税において、第2の柱モデルルールに関連する繰延税金資産及び繰延税金負債の認識及び開示を不要とする一時的な例外規定が設けられており、当社グループにおいて当該例外規定を適用しております。そのため、第2の柱モデルルールに関連する繰延税金資産及び繰延税金負債は認識しておりません。

(表示方法の変更)

要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第3四半期連結累計期間において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めて表示しておりました「支払利息」、「投資活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めて表示しておりました「子会社又はその他の事業の取得による支出」は金額の重要性が増したため、当第3四半期連結累計期間より独立掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間の要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書の組み替えを行っております。この結果、前第3四半期連結累計期間の要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に表示しておりました1,543百万円は、「支払利息」61百万円、「その他」1,482百万円として組み替えております。また、「投資活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に表示しておりました△68百万円は、「子会社又はその他の事業の取得による支出」△185百万円、「その他」116百万円として組み替えております。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主にボイラ及び関連機器等の製造販売・メンテナンスを手がけており、国内事業は当社及び国内連結子会社が、海外事業は海外連結子会社が、それぞれ担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱い製品について各地域から包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、製造販売・メンテナンス体制を基礎とした国内・海外事業別のセグメントから構成されており、「国内機器販売事業」「国内メンテナンス事業」「海外機器販売事業」「海外メンテナンス事業」を報告セグメントとしております。

なお、報告セグメントの利益は、第1四半期連結会計期間より、当社グループの収益全体に対する被取得企業の貢献度をより明確にすることを目的とし、営業利益から「買収により認識した無形資産の償却費」及び「M&A関連費用(ファイナンシャルアドバイザー費用等)」を控除した金額としておりますが、第1四半期連結会計期間に実施した買収により取得した資産及び引き受けた負債の取得原価の配分が完了していないため、暫定的な会計処理を行っております。

前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の区分に基づき作成しております。

(2) セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は、以下のとおりであります。

なお、セグメント間の内部売上収益及び振替高は、市場実勢価格を勘案して決定された金額に基づいております。

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				計	その他 (注) 2	合計	調整額 (注) 3	要約 四半期 連結損益 計算書 計上額
	国内 (注) 1		海外 (注) 1						
	機器販売 事業	メンテ ナンス 事業	機器販売 事業	メンテ ナンス 事業					
売上収益									
外部顧客への売上収益	50,731	30,438	18,518	8,229	107,918	38	107,957	—	107,957
セグメント間の内部売上収益 及び振替高	2,347	211	137	73	2,769	447	3,217	△3,217	—
計	53,079	30,650	18,655	8,302	110,688	486	111,175	△3,217	107,957
セグメント利益	4,675	8,713	1,385	1,220	15,993	30	16,023	△170	15,852
買収により認識した無形資産の 償却費	—	—	—	—	—	—	—	—	50
M&A関連費用	—	—	—	—	—	—	—	—	100
営業利益	—	—	—	—	—	—	—	—	15,702
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	—	1,657
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	—	461
持分法による投資損益	—	—	—	—	—	—	—	—	1,598
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	—	18,496

(注) 1 報告セグメントの「国内」の区分は当社及び国内連結子会社、「海外」の区分は海外連結子会社の事業活動に係るものであります。

2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社グループが行っている不動産管理、保険代理業等を含んでおります。

3 セグメント利益の調整額には、セグメント間の内部取引消去が含まれております。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 2	合計	調整額 (注) 3	要約 四半期 連結損益 計算書 計上額
	国内 (注) 1		海外 (注) 1		計				
	機器販売 事業	メンテ ナンス 事業	機器販売 事業	メンテ ナンス 事業					
売上収益									
外部顧客への売上収益	57,180	32,785	55,372	29,842	175,180	39	175,220	—	175,220
セグメント間の内部売上収益 及び振替高	2,650	265	220	72	3,207	487	3,695	△3,695	—
計	59,831	33,050	55,592	29,915	178,388	527	178,915	△3,695	175,220
セグメント利益	4,758	9,743	5,927	5,206	25,635	64	25,699	△223	25,476
買収により認識した無形資産の 償却費	—	—	—	—	—	—	—	—	34
M&A関連費用	—	—	—	—	—	—	—	—	2,476
営業利益	—	—	—	—	—	—	—	—	22,965
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	—	1,485
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	—	1,310
持分法による投資損益	—	—	—	—	—	—	—	—	3,105
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	—	26,245

(注) 1 報告セグメントの「国内」の区分は当社及び国内連結子会社、「海外」の区分は海外連結子会社の事業活動に係るものであります。

2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社グループが行っている不動産管理、保険代理業等を含んでおります。

3 セグメント利益の調整額には、セグメント間の内部取引消去が含まれております。

(企業結合等関係)

取得による企業結合

当社は、2024年3月29日開催の当社取締役会において、The Cleaver-Brooks Company, Inc. (以下、「Cleaver-Brooks社」という。)を買収(以下、「本買収」という。)することを決議し、当社の連結子会社であるMIURA INTERNATIONAL AMERICAS, INC. (以下、「MIA」という。)を通じて、2024年5月15日(米国時間)付で、Cleaver-Brooks社の最終親会社であるCBE ENTERPRISES, INC. の全株式を取得いたしました。

(1) 企業結合の概要

1) 被取得企業の名称及び事業の内容

被取得企業の名称：CBE ENTERPRISES, INC.

事業の内容：グループ会社の管理・運営

2) 取得日

2024年5月15日(米国時間)

3) 取得した議決権付資本持分の割合

100%

4) 企業結合を行った主な理由

Cleaver-Brooks社は、小型から大型のボイラを製造・販売・メンテナンス・機械設備エンジニアリング等を行っており、米国において強固な事業基盤を築いております。

本買収により、当社グループは、米国において既に貫流蒸気ボイラ、メンテナンス並びにボイラ水処理の事業を展開しているMIURA AMERICA CO., LTD. (MIAの子会社)の事業に加えてCleaver-Brooks社の幅広い蒸気・温水関連機器の製造・販売及びエンジニアリング事業を獲得し、また両社が有する販売・保守サービスのネットワークを活用することで、米国において当社が提供する省エネルギーや環境保全のトータルソリューションの拡充を加速し、当社の理念に基づく市場への貢献を拡大しながら事業展開を図ってまいります。

5) 企業結合の法的形式

現金による株式の取得

6) 取得企業を決定するに至った主な根拠

MIAが現金を対価として株式を取得したためであります。

(2) 支払対価及びその内訳

支払対価	126,461百万円
現金	126,461百万円

(3) 取得関連費用

取得関連費用は、前連結会計年度及び当第3四半期連結累計期間において、それぞれ505百万円、2,330百万円であり、連結損益計算書及び要約四半期連結損益計算書の「販売費及び一般管理費」に計上しております。

(4) 取得資産及び引受負債の公正価値及びのれん

(単位：百万円)

	金額
流動資産	
現金及び現金同等物	6,440
営業債権及びその他の債権 (注) 1	20,417
棚卸資産	12,924
その他	2,991
非流動資産	
有形固定資産	4,493
使用権資産	14,950
無形資産	23
その他	428
取得資産	62,668
流動負債	24,108
非流動負債	16,248
引受負債	40,357
合計	22,311
非支配持分 (注) 2	727
のれん (注) 3	104,877

(注) 1 取得した営業債権及びその他の債権の公正価値について、契約上の未収金額は14,983百万円であり、回収不能見込額は217百万円であります。

2 非支配持分は、支配獲得日における識別可能な被取得企業の純資産額の公正価値に、非支配株主に個別に帰属する部分を除き、企業結合後の持分比率を乗じて測定しております。

3 のれんの内容は、主に、期待される将来の超過収益力の合理的な見積りにより発生したものであります。なお、当該のれんについて、税務上、損金算入を見込んでいる金額はありません。当該のれんは、要約四半期連結財政状態計算書の「のれん及び無形資産」に計上しております。

4 取得した資産及び引き受けた負債については、当第3四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、現時点で入手可能な情報に基づき、暫定的な会計処理を行っております。

(5) 取得に伴うキャッシュ・フロー

(単位：百万円)

	金額
取得により支出した現金及び現金同等物	126,461
支配獲得時に被取得企業が保有していた現金及び現金同等物	△6,440
子会社の取得による現金支払額	120,020

当該子会社の取得による当第3四半期連結累計期間における要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書への影響は、要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書の「子会社又はその他の事業の取得による支出」に含めて表示しております。

(6) 取得日以降の損益情報及びプロフォーマ損益情報

要約四半期連結損益計算書で認識されている、取得日以降の被取得企業の収益及び純損益は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

売上収益	52,778
四半期利益又は四半期損失(△は損失)	5,976

当該企業結合が期首に行われたと仮定した場合の損益情報は、要約四半期連結損益計算書に与える影響に重要性が乏しいため、記載を省略しております。

なお、当該企業結合が期首に行われたと仮定した場合の損益情報は、監査法人のレビューを受けておりません。